

2021年9月26日CS レジューメ (参考資料:「成長」)

CS (教会学校) のみなさま、  
おはようございます! 今朝も聖書のみ言葉を共に学びましょう。

【テーマ】「祝福を受けたルツ」

【聖書のみ言葉】先週のルツのお話の続きです。ルツ記2:1-17 を読みましょう。

【み言葉の説明】

ルツはナオミと暮らしていくために、落ち穂拾いに行きました。イスラエルでは、収穫が終わった後の畑に落ちている麦の穂を拾うことが貧しい人に許されていたのです。ある畑に来たルツは、麦を収穫する人の後について行き、落ち穂を拾い始めました。

ちょうどその時、畑の持ち主で、ナオミの親戚にあたるボアズが来ました。ルツに気付いたボアズは、彼女がナオミと一緒にモアブから引っ越してきたことを知りました。そこで、ボアズはルツに話しかけました。「他の人の畑に行かないで、毎日私の畑で麦を集めると良いですよ。喉が渴いたら、水がめの水を飲んでください。」ルツは尋ねました。「ありがとうございます。なぜあなたは外国から来た私に親切にしてくださるのですか？」ボアズは応えました。「あなたはナオミさんのお世話をするために、故郷を離れてこの町に来たではありませんか。あなたが信じている神さまがあなたを豊かに祝福してくださるように。」そして、ボアズは自分の畑で働いている人たちに「ルツのためにわざと多くの麦を落としてあげなさい。」と命じて、ルツに親切にしました。

この後、ボアズとルツは神さまの導きによって結婚しました(2:18-4:12)。二人にはオベデという男の子が生まれました。オベデは、後にイスラエルを治めたダビデ王のおじいさんになる人です。そして、ダビデ王の子孫から救い主イエス様がお生まれになりました(4:13-22)。神さまは、ご自身を信じて、ご自身を信じる人たちのなかで生きることを選んだルツを祝福して下さったのです。

【み言葉の適用】

私たちもルツのように本当の神さまを信じて歩みましょう。神さまの祝福がありますように。

【お祈り】

神さま、これからもあなたを信じて歩む者とさせて下さい。あなたの祝福に導いて下さい。アーメン。

ありがとうございました! 新しい一週間も神さまの祝福が豊かにありますように!